

第43回全国高等専門学校体育大会柔道競技実施要項

1. 主催 (社) 全国高等専門学校体育協会
2. 主管 (社) 全国高等専門学校体育協会柔道競技専門部
北海道柔道連盟、函館工業高等専門学校
3. 後援 文部科学省、(財) 日本体育協会、(財) 全日本柔道連盟
北海道、北海道教育委員会、(財) 北海道体育協会
函館市、函館市教育委員会、函館市体育協会、函館柔道連盟
4. 大会期日 平成20年8月24日(日)
5. 大会会場 函館工業高等専門学校第一体育館
〒042-8501 北海道函館市戸倉町14番1号
TEL: 0138-59-6334
FAX: 0138-59-6330
6. 日程

| | | |
|----------|-------------|-------------|
| 8月23日(土) | 15:30~16:20 | 計量 |
| | 16:30~ | 代表者会議 |
| 8月24日(日) | 8:20~ 8:50 | 計量 |
| | 9:00~ | 開会式 |
| | 9:20~ | 男子団体試合 |
| | | 男子および女子個人試合 |
| | 競技終了後~ | 閉会式 |
7. 競技種目
 - (1) 団体試合
参加チーム数 各地区代表 計12チーム
(北海道1、東北1、関東信越2、東海北陸2、近畿2、中国1、四国1、九州沖縄1、開催校1)
 - (2) 男子個人試合
参加人数 各地区代表 各階級16名
(北海道1、東北2、関東信越2、東海北陸2、近畿2、中国2、四国2、九州沖縄2、開催校1)
体重区分 ・60kg級・73kg級・90kg級・90kg超級
 - (3) 女子個人試合
参加人数 各地区代表 各階級3名以内
(北海道、東北、関東信越、東海北陸、近畿、中国、四国、九州沖縄の8地区)
体重区分 ・48kg級・52kg級・63kg級・63kg超級
ただし、選手自身の階級よりも1階級重いクラスに出場することができる。
8. 参加資格 高等専門学校の学生で全日本柔道連盟に登録加入した者。
9. 参加制限
 - (1) 団体試合
 - ① チームの編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手7名以内、合計10名以内とする。
 - ② 選手の変更は正当な理由(負傷、病気等)がある場合のみとし、所定の手続きをした上で、代表者会議において、協議の上認める場合がある。
 - (2) 個人試合
 - ① 選手の変更は認めない。
 - ② 計量に合格しない者は出場できない。なお、時間内であれば何度でも行うことができる。ただし、選手の計量は1日で行うものとする。(23日に計量をパスできなかった者が24日に計量を行うことはできない。)

10. 競技規定
- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定」による。
 - (2) 「優勢勝ち」の判定基準について
 - ① 団体試合は、「有効」又は「指導2」以上とする。
 - ② 団体試合の代表戦及び個人試合は、「効果」又は「指導1」以上とする。得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。
 - (3) 関節技において、その効果があると認めるとき、審判員の見込みによって「一本」の判定を下すことができる。ただし、絞技においては、見込みによる判定を行わない。
 - (4) 団体試合の代表戦及び個人試合において、両試合者が「累積による同時反則負け」の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行い、勝敗を決する。
 - (5) 試合時間は、団体試合、個人試合とも4分とする。
11. 競技方法
- (1) 団体試合
 - ① 12チームを4ブロックに分け、予選リーグを行い、各1位の4チームにより決勝トーナメントを行う。
 - ② 試合は各チーム5名の点取り試合方式で行い、試合ごとのオーダー変更を認める。
 - ③ リーグ戦の順位の設定は次による。
 - (ア) リーグ戦におけるチーム対チームの勝敗は次による。
 - a) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - b) a) で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - c) b) で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - d) c) で同等の場合は、引き分けとする。
 - (イ) リーグ戦の順位は、2勝・1勝1分・1勝1敗・2分・1分1敗・2敗の順とする。
 - (ウ) (イ) で同等の場合は、リーグ戦を通じ勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (エ) (ウ) で勝ち数の同じ場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (オ) (エ) で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (カ) (オ) で同等の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。
 - (キ) (カ) で同等の場合は、「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。
 - (ク) (キ) で同等の場合は、「技あり」による負け数の少ないチームを上位とする。
 - (ケ) (ク) で同等の場合は、代表戦を行う。
 - ④ トーナメント戦の順位の設定は次による。
 - (ア) 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (イ) (ア) で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (ウ) (イ) で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - (エ) (ウ) で同等の場合は、代表戦を行う。
 - ⑤ 3位決定戦は行わない。
 - (2) 個人試合
 - ① 体重別のトーナメント方式で行う。
 - ② 3位決定戦は行わない。
12. 組合せ 別紙組合せ表による。
13. 抽選方法 平成20年7月25日(金)に下記抽選方法により、主管団体の責任において決定し、その結果は直ちに各チームに通知する。
- (1) 団体試合
 - 前年度1位から3位の高専が全国大会に出場した場合のみシード校として取り扱う。「地域シード制」は取らない。
 - (2) 個人試合
 - ① 前年度1位から3位の選手が全国大会に出場した場合のみシード選手として取り扱う。「地域シード制」は取らない。

② シード選手が2名の場合、互いに勝ち進んだとき決勝で対戦するようにする。シード選手が3名以上の場合、互いに勝ち進んだとき準決勝で対戦するようにする。ただし、上位2名のシード選手が互いに勝ち進んだとき決勝で対戦するようにする。

③ 各地区大会2位選手（開催校選手を含む）同士、同一校選手同士は1回戦で対戦させない。

14. 表彰 (1) 団体試合は、第1位のチームに賞状、文部科学大臣杯、メダルを授与し、第2位、第3位チームに賞状、メダルを授与する。
(2) 個人試合は、第1位～第3位の選手に賞状、メダルを授与する。

15. 参加料及び納入方法

団体試合は1チーム12,250円、個人試合（団体選手と重複する場合は不要）は、1名1,750円とする。参加申込みと同時に振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座

金融機関名 北洋銀行 湯川支店

口座種別 普通預金

口座番号 3430601

口座名 ゼンコウケンタイイクタウヰジギョク

ホダテコウセンカイイクタウトウリザ 補助

全国高専体育大会事務局

函館高専会計担当 森實 利一

16. 参加申込 (1) 申込期限 平成20年7月24日（木） 必着
(2) 申込先 〒042-8501
北海道函館市戸倉町14番1号
函館工業高等専門学校学生課内
第43回全国高等専門学校体育大会事務局
TEL：0138-59-6334
FAX：0138-59-6330
(3) 申込方法 地区大会終了後、競技当番校の確認を受けた上で、所定の参加申込み用紙に必要事項を記入の上、上記事務局宛送付すること。

17. 代表者会議 (1) 日時 平成20年8月23日（土） 16：30
(2) 場所 函館工業高等専門学校大講義室
(3) 出席者 監督及び主将、大会役員等

18. 開会式及び閉会式

(1) 開会式 平成20年8月24日（日）競技会場で行う。

(2) 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。

19. 宿舎 別途通知し斡旋する。

20. その他 (1) 選手は、全日本柔道連盟規定のゼッケン（横30±3cm、縦22±3cm）を付けること。
(2) 競技中の事故については、大会本部で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。
(3) 健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
(4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。
(5) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局（gaksecho@hakodate-ct.ac.jp）に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
(6) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。